（４）工事における社会的コストの低減
工事中の交通渋滞緩和対策（施策番号Ⅳ③）

集中工事による工事渋滞の大幅削減

東名高速・名神高速道路等５路線において実施

【施策の概要】

近年、交通量が多く供用後年数が経過している道路では、道路を健全に保つための工事が多くなりつつあり、これら工事の規制に伴う渋滞の発生が社会的な問題となっていました。

このため、交通規制を伴う道路保全工事を一定期間内にまとめて実施する、集中工事方式を導入し、渋滞の削減に努めています。

【施策のポイント】

・道路保全工事の大規模化により効率化が図られます。
・工事規制件数の減少により工事規制に要する費用が低減し、渋滞が大幅に削減されます。

○Ｈ１３年度の集中工事による工事規制件数削減効果

	集中工事を実施しなかっ場合の想定工事規制件	集中工事を実施した場合の実施件数	削減割合
１）東名高速	４，５５０件	１，３８０件	７０％
２）名神高速	１，７７０件	５９０件	６７％
３）西名阪道	４９０件	７０件	８６％

【施策のイメージ図】

集中工事実施状況